

# ウオダス 漁海況速報 No. 1771



発行日 平成24年5月21日 <http://www.aomori-itc.or.jp>  
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所  
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156  
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

6月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	4	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	18	19	20	⑳	22	23
24	25	26	27	28	29	30

○対馬暖流の勢力は平年並み  
 ○イカナゴ漁情報

小泊 (5月16~20日)	
ヤリイカ 定置網 11隻	110.0kg
(201.0kg) 棒受網 4隻	91.0kg
マダイ 刺網 20隻	167.0kg
ウスメバル 釣り 48隻	717.0kg

下前 (5月16~20日)	
ヤリイカ 定置網 17隻	1,059.7kg
(1,832.3kg) 棒受網 19隻	772.6kg
ウスメバル 釣り 10隻	149.1kg

鯨ヶ沢 (5月16~20日)	
スルメイカ 底曳網 2隻	133.0kg
ヤリイカ 底建網 4隻	2.3kg
(45.7kg) 底曳網 2隻	43.4kg
マダイ 底建網 24隻	231.4kg
ブリ 底建網 24隻	14.6kg
ウスメバル 釣り 2隻	0.9kg
(12.5kg) 底曳網 1隻	11.6kg
マダラ 底建網 24隻	3.7kg
サクラマス 底建網 24隻	29.4kg
アブラツノザメ 底曳網 3隻	781.0kg

三厩 (5月16~20日)	
ヤリイカ 定置網 21隻	119.3kg
(144.6kg) 底建網 3隻	25.3kg
ブリ 定置網 2隻	9.7kg
ウスメバル 釣り 8隻	106.0kg
(106.2kg) 底建網 1隻	0.2kg
サクラマス 定置網 3隻	22.3kg
アブラツノザメ 延縄 11隻	8,873.5kg

大戸瀬 (新深浦) (5月16~20日)	
スルメイカ 定置網 1隻	5.5kg
(22.0kg) 底建網 2隻	16.5kg
ヤリイカ 定置網 24隻	30.7kg
(58.8kg) 底建網 34隻	28.1kg
マダイ 定置網 49隻	703.9kg
(2,184.2kg) 底建網 58隻	1,338.2kg
刺網 9隻	142.1kg
クロマグロ 定置網 2隻	37.6kg
(42.0kg) 底建網 1隻	4.4kg
ブリ 定置網 27隻	485.6kg
(492.0kg) 底建網 1隻	6.4kg
ウスメバル 底建網 2隻	0.2kg
マダラ 定置網 1隻	2.6kg
(137.1kg) 底建網 2隻	10.2kg
刺網 8隻	124.3kg
サクラマス 定置網 39隻	118.2kg
(125.2kg) 底建網 3隻	5.6kg
刺網 1隻	1.4kg

平館 (外ヶ浜) (5月16~20日)	
定置網 20隻	
ヤリイカ	96.9kg
マダイ	346.3kg
ブリ	4.1kg
サクラマス	5.4kg

白糠 (5月16~20日)	
クロマグロ 定置網 1隻	169.0kg
サクラマス 定置網 1隻	5.7kg
サケ 定置網 1隻	289.9kg
イカナゴ 棒受網 6隻	806.0kg

深浦 (5月16~20日)	
スルメイカ 定置網 3隻	103.0kg
(760.6kg) 底曳網 11隻	657.6kg
ヤリイカ 底建網 1隻	3.8kg
(224.9kg) 底曳網 10隻	221.1kg
マダイ 定置網 21隻	5,074.0kg
(5,075.7kg) 底建網 2隻	0.5kg
刺網 1隻	1.2kg
クロマグロ 定置網 6隻	913.0kg
ブリ 定置網 14隻	2,649.6kg
ウスメバル 釣り 21隻	626.4kg
マダラ 底建網 1隻	3.4kg
(34.2kg) 底曳網 2隻	30.8kg
サバ類 定置網 2隻	147.0kg
サクラマス 定置網 5隻	59.7kg

佐井 (5月11~15日)	
ヤリイカ 釣り 2隻	24.0kg
(1,146.4kg) 定置網 116隻	1,122.4kg
マダイ 定置網 4隻	4.0kg
(14.9kg) 底建網 5隻	10.9kg
ブリ 釣り 1隻	8.6kg
(14.7kg) 底建網 1隻	6.1kg
ウスメバル 底建網 2隻	2.9kg
サクラマス 定置網 12隻	23.6kg
(159.4kg) 底建網 5隻	135.8kg

佐井 データ取りまとめ中

八戸 (5月16~20日)  
 対象魚種漁獲なし

大畑 (5月16~20日)	
ヤリイカ 定置網 9隻	134.5kg
(230.6kg) 底建網 7隻	96.1kg
マダイ 定置網 1隻	0.3kg
ブリ 定置網 4隻	18.5kg
ウスメバル 底建網 2隻	1.3kg
サクラマス 定置網 9隻	98.0kg
アブラツノザメ 刺網 1隻	18.0kg

尻労 (5月16~20日)	
ヤリイカ 底建網 2隻	12.0kg
クロマグロ 定置網 5隻	1,020.0kg
ウスメバル 底建網 11隻	392.0kg

三沢 (5月16~20日)	
ウスメバル 釣り 4隻	120.0kg
(124.2kg) 刺網 2隻	4.2kg
マダラ 釣り 1隻	15.0kg
(30.2kg) 定置網 1隻	7.5kg
刺網 3隻	7.7kg
サクラマス 定置網 1隻	5.5kg



**沿岸各地の水温**

日本海 12~13℃台  
陸奥湾 9~11℃台

(5月15~20日)

津軽海峡 10~11℃台  
太平洋 9~11℃台

今回は尻労を除いた全地点で昇温し、平均前回差は+0.5度となりました。前年と比べると、全海域で前年並みとなり、平均前年差は±0.0度となっています。平年と比べると、日本海と陸奥湾でやや低めとなり、平均前年差は-0.5度となりました。

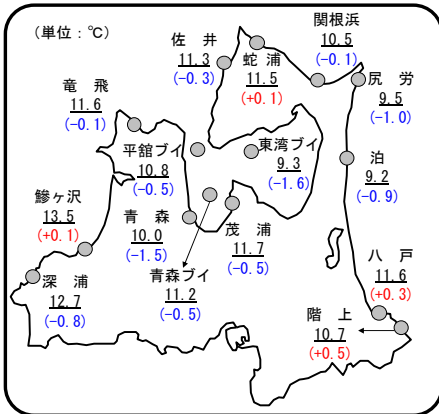


図 定地水温(5月15-20日) 平均值(前年差)1m

表 沿岸各地の水温(5月15~20日) (単位:℃)

		水温	前回差	前年差	前年差
日本海	深 浦	12.7	+0.3	-1.4	-0.8
	鯡ヶ沢	13.5	+0.5	+0.8	+0.1
	平均	13.1	+0.4	-0.3	-0.8
津軽海峡	竜 飛	11.6	+0.4	+1.7	-0.1
	佐 井	11.3	+0.2	+0.3	-0.3
	蛇 浦	11.5	+0.7	-0.3	+0.1
	関根浜	10.5	+0.6	-0.3	-0.1
陸奥湾	平均	11.2	+0.5	+0.4	-0.1
	青 森	10.0	+0.9	+0.1	-1.5
太平洋	茂 浦	11.7	+0.7	-0.9	-0.5
	平館ブイ	10.8	+0.2	+0.0	-0.5
	青森ブイ	11.2	+0.7	+0.6	-0.5
	東湾ブイ	9.3	+0.0	+0.0	-1.6
	平均	10.6	+0.5	-0.0	-0.9
太平洋	尻 労	9.5	-0.1	-0.4	-1.0
	泊	9.2	+0.2	-0.4	-0.9
	八 戸	11.6	+1.3	+0.0	+0.3
	階 上	10.7	+0.5	+0.0	+0.5
全体平均	11.0	+0.5	-0.0	-0.5	

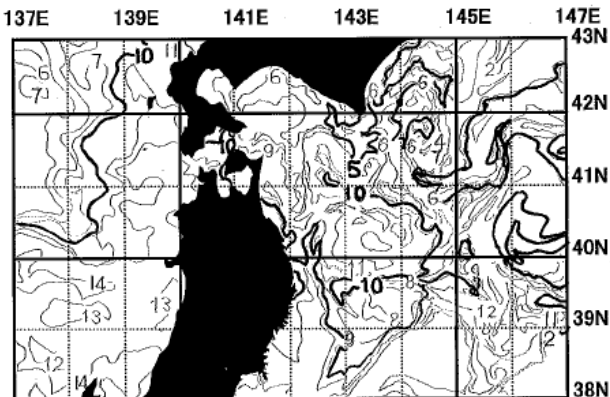
\*平成21年4月から鯡ヶ沢の観測位置が変わりました。  
※平均の前年差には鯡ヶ沢は含まれません。

**太平洋の海況** (5月16日~17日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は9~10℃台  
○太平洋沿岸域の表面水温  
前回とほぼ同じ水温です。これは前年と同等の水温です。

**日本海の海況** (5月16日~17日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は11~13℃台  
○日本海沿岸域の表面水温  
前回とほぼ同じ水温です。これは前年同期と比べてわずかに高い水温となっています。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター  
北部太平洋海況速報 第14号 5月18日発行 (表面水温分布)

○海洋観測情報  
試験船青鵬丸は5月7日から8日まで、日本海の沿岸定線観測を行いました。その結果の概要は下表のとおりで、0m層最高水温はやや高め、50m、100m層最高水温は前年並み、流幅は船作線で前年並み、十三線ではなはだ狭め、水塊深度はやや深め、北上流量はやや多めで、対馬暖流の勢力は前年並みでした。

対馬暖流流勢指標5月 5月7~8日：青鵬丸

	2008	2009	2010	2011	2012	前年差	前年比	
0m	14	—	10.1	11.3	12.8	+0.94	+78	
各層最高水温(℃)	50m	11.43	—	9.66	9.87	10.4	+0.23	+27
100m	9.72	—	9.55	9.71	9.23	-0.07	-8	
流幅(マイル)	船作線	50.1	—	64.4	56.6	37.9	+0.5	+4
十三線	70.2	—	69.1	70.5	19.2	-32.8	-231	
水塊深度(m)	217	—	206	211	220	+33	+88	
北上流量	2.75	—	2.46	3.00	2.93	+0.64	+107	

◎イカナゴ漁について

5月20日現在、イカナゴはほとんど漁獲されていない状況にあります。

平成24年2~4月の陸奥湾湾口部及び太平洋におけるイカナゴ稚仔分布調査(ボンゴネット往復傾斜曳)の結果では、陸奥湾湾口部及び太平洋(速報値)ともに稚仔分布密度は前年より低く、最低レベルとなっていた(図1、2)ことから、資源が非常に少ないと考えられます。太平洋のイカナゴ初漁日と泊定地水温の1月~4月の平均水温を見比べてみると(図3)、水温が低いほど漁期が遅れる傾向が見られ、陸奥湾湾口部でも同様の傾向が見られます。今期の泊定地水温の平均水温は6.4℃と低め、陸奥湾湾口部でも低めとなっており、漁期が遅れていることも考えられますが、資源が非常に少ないと考えられることから、今後、イカナゴ漁が好転するとは考えにくい状況にあります。

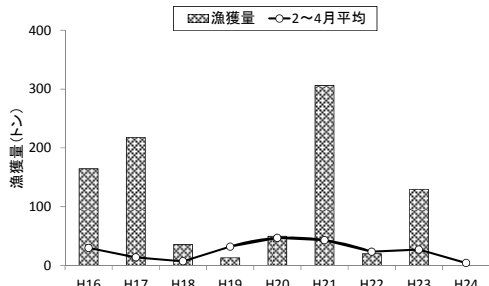


図1 陸奥湾湾口部のイカナゴ稚仔分布密度と漁獲量

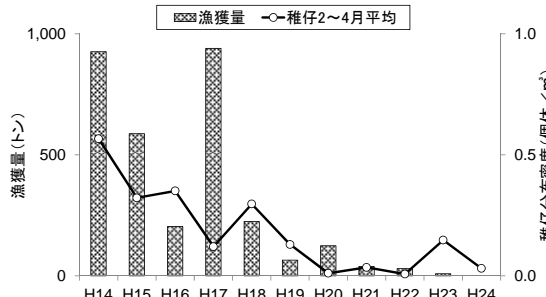


図2 太平洋のイカナゴ稚仔分布密度と漁獲量

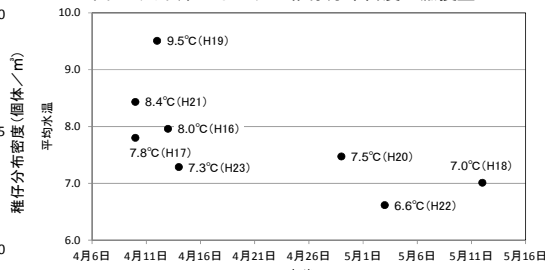


図3 泊定地水温の1~4月の平均値及びイカナゴ初漁日との関係